

自然を  
歩く

赤目四十八滝 門前界限

## 赤目不動尊 延寿院

日本三休のひとつと言われる。石燈籠は鎌倉時代のもので、国の重要文化財。約1300年前、役行者が滝で修行をしていると、不動明王が赤い目をした牛に乗って現れたという伝説があり、「赤目」という地名はこれにちなんでいます。樹齢約400年のしだれ桜は市の天然記念物に指定されています。(見ごろ:3月下旬~4月上旬)



## 体験型忍者修行アトラクション

### 忍者の森

古くは約1,300年前、修験道の祖・役行者が修行したと伝わる赤目四十八滝。戦国時代には、伊賀流忍者の祖とされる百地三太夫が弟子たちとともに日々鍛錬に励み、多くの忍者を輩出しました。

そんな伝説の地にある「忍者の森」では、本格的な忍者修行が体験できます。忍者衣装に着替え、高い壁を乗り越える「登り術」やロープを使った「侵入術」、縄をつかんで飛び移る「飛び猿の術」など、実際にやってみると難しいものばかり。子どもはもちろん、大人も夢中になること間違いなし! 厳しい修行を無事終了後は伊賀赤目流免許皆伝の書を授けます。

時 午前の部10:30~ 午後の部13:30~ ※いずれも90分程度

休 12月28日~1月2日、1月3日~3月2週目までの水曜日(祝日は除く)

料 大人(忍者衣装付)2,000円  
子供(中学生以下)1,750円  
子供(小学生未満)1,550円 ※赤目四十八滝入山料含む

赤目四十八滝渓谷保勝会ホームページ(<http://www.akame48taki.com>)からも申し込みが可能です。



お問い合わせ  
赤目四十八滝エコツアーデスク  
0595-64-2695



清流沿いでキャンプを楽しもう!

## 赤目四十八滝 キャンプ場

赤目四十八滝から流れ出る滝川の河畔にあるキャンプ場。ファイヤーストレイスも完備されているので、宿泊だけでなく、バーベキューなどのデイキャンプの利用もOK。貸し出しテントや各種キャンプ用品もあります。



お問い合わせ 0595-63-9666

入場料 大人400円 小中学生200円 利用期間 4月1日~11月30日(要予約)  
定休日 水・木終日(祝日、4/28~5/6、7/1~9/16は除く)

約1km先  
赤目四十八滝キャンプ場

約2km先  
民宿「橋畔亭」

約3km先  
山の湯「湯元赤目 山水園」



## 「滝見弁当」



地域のお野菜やお米などを使ったお弁当として、赤目四十八滝渓谷保勝会会員が各店舗のオリジナルさを前面に押し出し、販売している「リュックに背負って滝見弁当」。各店工夫を凝らした手作り料理を盛り込んでいます。

■ご予約は前日の午前中までにお申込みください。

お問い合わせ 赤目四十八滝渓谷保勝会  
0595-63-3004

## ご当地グルメ「名張牛汁」

あっさりした和風しょうゆだしに、伊賀牛の旨みや地元野菜の甘みが溶け出した「名張牛汁」は名張のご当地グルメです。生産地だからこそできる質沢な伊賀牛の食し方。赤目四十八滝周辺など市内をはじめ14店舗で食べられます。



■牛汁を食べられるお店は下記 URL でご確認ください。  
<http://www.e-net.or.jp/user/n-kanko/gyuziru/>

お問い合わせ 名張牛汁協会 0595-63-9148

## 忍者の森



じゃんじゃの水  
その昔、忍者が修行の時にその身を清め、心を鎮めたと言われている湧き水。入山の手前、遊歩道の北側のオオサンショウウオの形をしたモニュメントから流れています。



じゃんじゃの水

滝酒店 地酒「龍自慢」は伊勢志摩サミットで2種類使用  
赤もみじ 伊賀牛肉料理  
赤滝茶屋 もみじの天ぷら・京番茶ソフトクリーム  
かわせみ 地酒と伊賀くみひも・伊賀焼

「草もち」が全国菓子博覧会金賞を受賞。ソフトクリーム、土産物。



忍者・福笑門のへこきまんじゅう

特別天然記念物のオオサンショウウオをはじめ、8種約50匹のサンショウウオを展示しています。

日本サンショウウオセンター

ここから赤目四十八滝へと入山します。